

令和2年7月8日

本部員各位

新型コロナウイルス感染症対策本部
本部長（市長） 北 橋 健 治

（臨時）北九州市新型コロナウイルス感染症対策会議について

新型コロナウイルス感染症対策にあたっては、感染の再拡大の防止と医療提供体制の維持・確保に取り組みながら、社会経済活動のレベルを徐々に引き上げているところである。

しかしながら、市内においては、陽性患者は散発しており、市民の皆様に対しては、引き続き、マスクや手洗いなどの「5つの行動目標」の実践をお願いしている状況である。

そこで、以下の2点を決定する。

- 1 現在の本市の感染状況や医療提供体制等の情報を、より分かりやすく、市民の皆様に伝えるため、市ホームページの「新型コロナウイルス感染症対策ページ」を充実する。（別紙1）
- 2 国の方向性を踏まえて7月10日よりイベントの開催制限を一部緩和する予定であるが、全国で再び多くの感染が確認されている状況から、各本部員に対して、あらためて所管する施設やイベントにおける感染防止対策の徹底を指示する。（別紙2）

【問い合わせ先】

新型コロナウイルス感染症対策室総括課

担当：阪本・白敷

TEL：582－3685

ホームページでの情報発信について

○北九州市コロナ情報の充実

現在の北九州市の感染情報や医療提供体制等の情報を、より分かりやすく伝えるため、ホームページを充実させる。

新型コロナウイルス感染症対策ページ

※感染症対策トップページ

更新日：2020年7月6日

シェア 2,213

ツイート

新型コロナウイルス感染症に関する情報を案内する、総合案内ページです。

北九州市コロナ情報

現在、市内では新型コロナウイルス感染症の新規感染者が散発しています。
5つの行動目標を守り、十分注意しながら、日常生活を送ってください。
医療体制については、福岡県と連携して十分な病床数等を確保しています。

[【北九州市内の検査状況・陽性患者の発生状況についてはこちら】](#)

[【福岡県内の病床稼働率等、医療提供体制についてはこちら（外部リンク：福岡県）】](#)



クリックすると詳細情報に移動

北九州市内の状況（新型コロナウイルス）

更新日：2020年7月7日

シェア 4,748

ツイート

7月6日現在

項 目	数 値
新規感染者数	1
直近1週間の10万人あたりの新規感染者数	0.74
新規感染者数の直近1週間の増加（減少）比	1.4
感染経路不明者数	1
新規感染者のうち感染経路不明者の割合	100%
新規感染者のうち感染経路不明者の直近1週間の増加（減少）比	1
PCR検査数	140
PCR検査陽性率	0.71%
PCR検査陽性率（直近1週間）	0.77%

[【福岡県内の病床稼働率等、医療提供体制についてはこちら（外部リンク：福岡県）】](#)

今回、情報を追加

北九総総総第 2 4 0 号
令和 2 年 7 月 8 日

各局区室長
市議会事務局長
教育長
各行政委員会事務局長
様

新型コロナウイルス感染症対策室
対策監 山本 浩二

公共施設・イベントにおける感染拡大防止対策の再徹底について（依頼）

標記の件については、令和 2 年 6 月 1 7 日付通知「公共施設・イベントにおける感染拡大防止対策の徹底について（依頼）」にて、お願いしているところです。

感染拡大防止と社会経済活動の維持の両立を図る中、国の「イベント開催制限の段階的緩和の目安」に係る方向性を踏まえ、本市新型コロナウイルス感染症対策会議で決定したとおり、7 月 1 0 日よりイベントの開催制限を一部緩和する予定です。また、現在、東京都で連日 1 0 0 人を超える感染者が発生するなど、全国で再び多くの新型コロナウイルスの感染が確認されている状況です。

こうしたことを踏まえ、所管する施設やイベントにおいて、あらためて感染防止対策を徹底していただきますようお願いいたします。

記

参考資料

- ・ 令和 2 年 6 月 1 7 日付通知
「公共施設・イベントにおける感染拡大防止対策の徹底について（依頼）」
- ・ イベント開催制限の段階的な緩和について
(第 16 回北九州市新型コロナウイルス感染症対策会議(令和 2 年 6 月 17 日開催)決定事項)

【問合せ先】

新型コロナウイルス感染症対策室
担当 : 川内、秋永
TEL : 5 8 2 - 3 6 9 5

令和2年6月17日

各局区室長
市議会事務局長
教育長
各行政委員会事務局長
様

新型コロナウイルス感染症対策室
対策監 山本 浩二

公共施設・イベントにおける感染拡大防止対策の徹底について（依頼）

第16回北九州市新型コロナウイルス感染症対策会議（令和2年6月17日開催。以下「対策会議」という。）において、市内の新型コロナウイルスの感染状況等を踏まえ、臨時休館及び貸館業務を中止しておりました施設、中止又は延期としておりましたイベントについては、業種ごとに各団体が作成するガイドラインを参考に、施設の設置状況や利用状況、イベントの開催状況に応じた必要な感染防止対策を実施したうえで、6月19日から再開することを決定しました。

各施設におかれましては、対策会議で決定された感染防止対策について遺漏なく実施していただきますようお願いいたします。

記

1 主な事項

- （1）施設・イベント会場には体温測定器具を設置し、利用者（参加者）の検温と健康状態の確認を実施すること
そのうえで、軽度であっても発熱や咳などの症状が見られる場合には、利用（参加）を控えるよう呼びかけること
- （2）施設・イベントの従事者が、利用者（参加者）に接遇を行う際は、必要に応じてフェイスシールドを着用すること
- （3）施設・イベント会場内で新型コロナウイルス感染症の罹患者が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、利用者（参加者）の氏名・連絡先の把握に努めること
- （4）施設・イベント会場において、利用者（参加者）に国が導入を予定する接触確認アプリの活用を呼び掛けること

2 参考資料

市の施設・イベント再開にあたっての感染防止対策について

（第16回北九州市新型コロナウイルス感染症対策会議（令和2年6月17日開催）資料）

【問合せ先】

新型コロナウイルス感染症対策室

担当：川内、古野、秋永

TEL：582-3695

市の施設・イベント再開にあたっての感染防止対策について

業種ごとに各団体が作成しているガイドラインを参考に、施設の設置状況や利用状況、イベントの開催状況に応じて、必要な感染防止対策を適宜実施すること。

特に、下記の項目については、十分に留意すること。

【ソーシャルディスタンスの確保】

- 人と人の距離（ソーシャルディスタンス）をできるだけ2 m、最低1 mを確保する。

【マスクの着用】

- 施設・イベントの従事者・利用者(参加者)ともにマスクを着用する。

【受付窓口等への間仕切りの設置・フェイスシールドの着用】

- 受付窓口等にはアクリル板等の間仕切りを設置する。
- 施設・イベントの従事者は、利用者(参加者)に接遇を行う際など、必要に応じてフェイスシールドを着用する。

【手洗い・手指の消毒】

- 施設・イベントの従事者・利用者(参加者)ともに、手洗いや手指の消毒を行う。

【施設・イベント会場の消毒】

- 始業(開催)前・終業(開催)後は、複数の人の手が触れる箇所の消毒を行う。
- 特に、感染リスクが比較的高いと考えられるトイレや休憩スペースについては、施設・イベント会場の利用状況等に応じて、適宜消毒を行う。

【屋内の換気】

- 屋内においては、施設の常時換気を行う。

【利用者(参加者)の検温】

- 施設・イベントの利用者(参加者)には、発熱や、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある方は入館(参加)を控えるよう呼びかける。
- 施設・イベントには体温測定器具を設置する。
- 施設・イベントの利用者(参加者)には、入館(参加)前に検温をお願いし、症状がある方に入館(参加)を控えるよう呼びかける。

【利用者(参加者)の記録】

- 国が導入を予定している接触確認アプリについて、施設・イベントの利用者(参加者)に活用を呼びかける。
- 施設・イベントにおいて、新型コロナウイルス感染症の罹患者が発生した場合、その旨の連絡を希望する利用者(参加者)に限り、個人情報の取扱に十分注意しながら、連絡先を確認する。

イベント開催制限の段階的な緩和について

時期	イベント (コンサート等)	展示会等	全国的な移動を伴うもの (プロスポーツ等)	お祭り・野外フェス等(人数の管理が困難な行事)	
				全国的・広域的または 参加者の把握が困難	地域の行事かつ 参加者がおおよそ把握可能
6月19日～	【屋内】1000人以下かつ収容定員の半分程度以内 【屋外】1000人以下かつ人との距離を十分に確保 (できるだけ2m)		無観客で開催	中止を含めて慎重に 開催を検討	全国的又は広域的な人の 移動が見込まれない行事で あって、参加者がおおよそ 把握できるものは、開催可
	密閉空間で大声を発するもの、人との 間隔を十分確保できないもの等は 慎重な対応、管楽器にも注意	入場制限等により、人との間隔を十分 確保できないもの等は慎重な対応	無観客でも感染対策徹底、主催者による 試合中・前後における選手等の 行動管理		
7月10日～	【屋内】5000人以下かつ収容定員の半分程度以内 【屋外】5000人以下かつ人との距離を十分に確保(できるだけ2m)				
	密閉空間で大声を発するもの等は、 厳格なガイドラインによる対応	入場制限等により、人との間隔を十分 確保できないもの等は慎重な対応	感染対策徹底、主催者による試合 中・前後における選手・観客等の行動 管理		
感染状況を見つつ 8月1日～	【屋内】収容定員の半分程度以内 【屋外】人との距離を十分に確保(できるだけ2m)			人との距離を十分に確保 (できるだけ2m)	
	密閉空間で大声を発するもの等は、 厳格なガイドラインによる対応	入場制限等により、人との間隔を十分 確保できないもの等は慎重な対応	感染対策徹底、主催者による試合 中・前後における選手・観客等の行動 管理		